



今年で13回目の開催となった“尊徳さんの田んぼで米作り体験”に、約200人が参加しました。子どもたちは、慣れない田んぼに足元を取られ泥んこになりながらも昔ながらの田植えを楽しみました。今後は、かかしづくりや稲刈りを行い、11月には、収穫祭が行われる予定です。



“第8回真岡コラボまつり”が開催されました。このお祭りは、コラボレもおか登録団体の活動内容の周知や、交流を通じて活動に対する思いを伝えることを目的に開催されています。ステージ発表や作品展示、体験講座などさまざまなイベントが行われ、出展者も来場者も思い思いに楽しめました。



多くの方に弓道の楽しさを知ってもらおうと、真岡弓道会の方を講師に迎え、“弓道教室”が行われました。礼に始まり礼で終わるなどの基本の所作を教わり、練習を開始しました。参加者は、初めて射る矢に戸惑っていましたが、数を重ねるうちに堂々と落ち着いて射ることができるようになりました。

5月26日(日) 桜町陣屋跡 尊徳さんの田んぼで米作り体験



6月2日(日) 二宮コミュニティセンター 第8回真岡コラボまつり



6月5日(水) 総合運動公園弓道場 弓道教室



5月19日(日) 二宮コミュニティセンター他 真岡いちごフェスタ(真岡いちごまつり2019)



5月25日(土) 第一子育て支援センター 子どもフェスティバル



5月25日(土) 総合体育館 こどもバドミントン教室



朝から晴天に恵まれたこの日、会場には県内外から多くの方が来場し、抽選に当選した1,500人の参加者が、市内各所のいちごハウスでいちご狩りを楽しみました。今回初めて行われた「いちごすくい」では、たくさん子どもたちが列を作り、芝生広場ではお楽しみアトラクションなども行われ、大いににぎわいました。



第一子育て支援センターで“子どもフェスティバル”が開催されました。44組の親子が来場し、手遊びや劇などを楽しみ、親子制作では、劇に出てきた「だるまさん」を作りました。最後は園庭で、音楽に合わせて元気いっぱい体操をして、親子で楽しい時間を過ごしました。



“こどもバドミントン教室”が行われ30人が参加しました。第1回目のこの日は、始めにラケットの持ち方や打ち方などを教わりました。なかなか連続で打ち返すことができなかった子どもたちも、講師からアドバイスを受け、何度も挑戦していくうちに上手できるようになり、楽しくバドミントンを学びました。